

別紙 2

2019年度 日臨技、茨臨技 主催

「ベッドサイド実践講習会(旧:多職種連携)」カリキュラム

研修日程	9:00~	9:30~9:45 (15分)	9:45~10:15 (30分)	10:15~12:15 (講義60分・実技60分)	12:15~13:15	13:15~14:45 (講義90分)	15:00~17:00 (講義60分・実技60分)	17:10~18:10 (60分)
1日目 8月24日(土)	受付	開講式	挨拶	<ビデオ放映> 臨床検査技師が他職種業務を知る意義 看護職からみた患者心理と家族とのコミュニケーション	休憩	知っておくべき薬理(検査データから臨床側へ知らせるべきこと・服用中に注意が必要なこととは)	知っておくべきベッドサイド機器管理 ～生体情報モニタ、輸液・シリンジポンプ、血圧計、除細動器～	臨床検査技師が他職種業務を知る意義
技師会長 池澤剛			講師:日臨技代表理事 会長 宮島喜文	講師:(看護協会)		講師:(病院薬剤師会)	講師:臨床工学会	企画担当者 石川真由美
研修日程	9:00~11:00 (講義60分・実技60分)			11:10~12:10 (60分)	12:10~13:00	13:00~14:30 (90分)	14:30	
2日目 8月25日(日)	知っておくべき患者移送技術			検査データをどの様に活用し 食事管理を行っているか	休憩	総括 2日間に学んだ事を実際活用する為にはどうしたら良いか考えよう ～水戸塾方式～	閉講式	
	講師:看護協会			講師:栄養士会		進行:八杉 晃則 (臨床検査技師)		